

CM素材の制作 評価項目一覧

評価項目	企画要求事項	評価区分	得点(得点配分)			評価基準	雛形頁番号	企画書頁番号
			基礎点	加点	計			
1.事業の目的、内容及びスケジュール								
1.1事業目的	・事業目的が当機構の方針と合致しているか。	必須	(5)	-	(5)	事業目的が当機構の方針と合致しているか。	1	
1.2事業内容	・事業内容が当機構の方針と合致しているか。	必須	(5)	-	(5)	事業内容が当機構の方針と合致しているか。	2	
	・事業の内容に創意工夫が見られるか。	必須	(5)	(50)	(55)	・説明調ではなく訴求対象者が共感を持ち、関心を持ってもらえるような工夫がされているか。 ・CMとしてインパクトがあり、視聴者の目に留まるなど、各メッセージが記憶に残る演出となっているか。 ・テーマ毎のメッセージが分かりやすく、各テーマの趣旨が視聴者に伝わる内容になっているか。 ・「高レベル放射性廃棄物」「地層処分」「原子力発電環境整備機構」「NUMO」のキーワードが盛り込まれているか。 ・1分のCMについては尺内でメッセージが完結する内容となっているか。	2	
	・事業の内容が実現可能なものとなっているか。	必須	(5)	-	(5)	・動画内で人物を起用する場合、高額な更新費が掛かるタレントは起用していないか。 ・人物以外の素材(ナレーション、音楽、音声、音響等)は買い取りとなっているか。	2	
	・事業内容について機構の経営理念等に反する恐れがないか。(再委託先を含む)	必須	(5)	-	(5)	当機構の企業イメージを棄損するような内容になっていないか。	2	
	・当機構と密に情報共有を行い、随時連携を行えるか。	任意	-	(5)	(5)	作業手順、当機構との確認手順などが明確に記載されているか。	2	
1.3実施方法・スケジュール	・事業目的・内容に対してスケジュール、人員、作業手順が効率的か。	必須	(5)	(5)	(10)	現実的なスケジュール、人員、作業手順となっているか。	3	
2.事業の効果								
2.1事業評価	・事業の内容が効果的かつ効率的なものとなっているか。	必須	(5)	(20)	(25)	・事業目的の達成に繋がる内容となっているか。	4	
	・事業の波及効果を高めるための創意工夫がなされているか。	必須	(5)	(30)	(35)	・独自の創意工夫があるか。	4	
	・動画を様々な規格に対応させた際にも、訴求力を維持できるための工夫があるか。	任意	-	(25)	(25)	・動画を様々な規格に対応させた際にも、訴求力を維持できるための工夫があるか。 ※放映予定媒体および効果的な配信方法の提案含む	4	
3.事業の実施体制								
3.1実施体制・役割分担	・事業の実施体制及び役割分担が妥当なものとなっているか。 ・事業を遂行する上で妥当な技術力が確保されているか。 ・事業の公正性、透明性および信頼性を棄損することのないよう業務を実施できるか。	必須	(5)	-	(5)	事業の実施体制及び役割分担が妥当なものとなっているか。 事業を遂行する上で妥当な人数が確保されているか。 事業の公正性、透明性および信頼性を棄損することのないよう業務を実施できるか。	5	
	・当機構の依頼・課題に真摯に向き合い、解決に向けた適切な助言・提案を行えるか。 ・専門的知見に基づき、当機構に適切な助言・提案を行うことができるか。	任意	-	(5)	(5)	・当機構の依頼・課題に真摯に向き合い、解決に向けた適切な助言・提案を行えるか。 ・専門的知見に基づき、当機構に適切な助言・提案を行うことができるか。	5	
3.2専門性、類似事業の実績	・事業の内容に関する専門知識・ノウハウ等の蓄積が豊富にあると認められるか。	必須	(5)	(5)	(10)	・組織として事業内容に関する専門知識、ノウハウ等の蓄積が豊富にあると認められるか。 ・事業従事予定者に、事業内容に関する専門知識、ノウハウ等があるか。 ・同様の業務について十分な経験を持つ者が従事者に含まれているか。 ・類似事業の受託実績があるか等	6	
3.3経理処理能力等	・事業遂行のための経営基盤・経理処理能力を有しているなど組織の適格性を判断できるか。	必須	(5)	-	(5)	事業遂行のための経営基盤・経理処理能力および報告書作成等の事務処理能力を有しているなど組織の適格性を判断できるか。	7	
			(55)	(145)	(200)			